



平成28年4月15日

各 位

上場会社名 小林産業株式会社
 代表者 代表取締役社長 檜垣 俊行
 (コード番号 8077)
 問合せ先責任者 常務取締役営業本部長 光枝 裕治
 (TEL 06-6535-3690)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年12月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年10月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成27年11月1日～平成28年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,200	200	300	290	10.40
今回修正予想(B)	9,700	90	170	370	13.27
増減額(B-A)	△500	△110	△130	80	
増減率(%)	△4.9	△55.0	△43.3	27.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年10月期第2四半期)	10,032	162	323	270	9.69

平成28年10月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,300	400	600	480	17.22
今回修正予想(B)	19,300	240	420	500	17.94
増減額(B-A)	△1,000	△160	△180	20	
増減率(%)	△4.9	△40.0	△30.0	4.2	
(ご参考)前期実績 (平成27年10月期)	19,899	399	670	499	17.92

修正の理由

ニッケル価格の下落と為替変動によりステンレス製輸入商品の在庫について約4千万円の棚卸資産評価損(売上原価)を計上いたしました。加えて需要が期首予想を下回っていることから、売上高も前期比約95%で推移しています。これらの結果、営業利益及び経常利益について当初予想を下回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、大阪市東淀川区の土地建物の売却による特別損失約6千万円の計上およびそれに伴う法人税等調整額約1億5千万円の減少により、当初予想を上回る見込みです。

※上記に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上